

## 奈良県の環境の現況について (平成30年度、公害苦情)

- ・平成30年度に県及び市町村で新規受理した公害に関する苦情件数は、822件で前年度より37件増加している。
- ・新規直接受理した苦情の内容をみると、典型7公害に係る苦情は384件(46.7%)で前年度より24件減少しており、また典型7公害以外の苦情は438件(53.3%)と61件増加している。
- ・典型7公害の苦情件数は、水質汚濁124件(32.3%)、大気汚染102件(26.6%)、騒音74件(19.3%)、悪臭83件(21.2%)と、上位4公害で典型7公害の9.7%を占めた。
- ・典型7公害以外の主なものは、不法投棄238件などがある。

### 種類別苦情件数(新規直接受理)

典型7公害								典型7公害 以外	合計
大気汚染	水質汚濁	土壌汚染	騒音	振動	地盤沈下	悪臭	小計		
102	124	0	74	1	0	83	384	438	822
12.4%	15.1%	0.0%	9.0%	0.1%	0.0%	10.1%	46.7%	53.3%	100%
-8	-12	-1	-5	-2	0	4	-24	61	37

下から二段目は全件数に対する割合、最下段は前年度からの増減

### 上位4公害の発生源別苦情件数

水質汚濁	流出・漏洩	産業排水	廃棄物投棄	家庭生活(その他)	左記以外	合計
	40	7	2	11	64	124
大気汚染	焼却(野焼き)	工事・建設作業	焼却(施設)	産業用機械作動	左記以外	合計
	69	13	11	2	7	102
騒音	工事・建設作業	産業用機械作動	家庭生活(ペット)	カラオケ	左記以外	合計
	30	17	2	4	21	74
悪臭	家庭生活(その他)	流出・漏洩	焼却(施設)	産業排水	左記以外	合計
	21	4	5	3	50	83

